

平成25年度事業報告

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

公益財団法人永井科学技術財団の標記期間における理事長の職務執行状況および事業の内容について、以下のとおりご報告いたします。

1. 平成24年度事業報告・決算報告に関する事項

本件については、平成24年度事業報告および決算報告(収支計算書、正味財産増減計算書・同内訳表、貸借対照表、財産目録および財務諸表に対する注記)の各案を作成し、平成25年5月31日に高岡監事の監査・承認を受け、同日付で監査報告書を受領した。本内容は6月14日の理事会および6月28日の評議員会に付議された。

2. 「平成25年度科学技術育成教育助成金」および「平成25年度(上期)大学院生海外研修助成金」に関する事項

1) 「平成25年度科学技術育成教育助成金」の公募

本件については、平成25年4月10日～同年5月10日まで当財団ウェブサイトにおいて公募を行い、4件の申請を受け付けた。

2) 「平成25年度(上期)大学院生海外研修助成金」の公募

本件については、平成25年4月10日～同年5月10日まで当財団ウェブページにおいて公募を行い、5件の申請を受け付けた。

3. 「平成25年度科学技術育成教育助成金」および「平成25年度(上期)大学院生海外研修助成金」の選考委員会開催

本件については、前項の平成25年度科学技術育成教育助成金および大学院生海外研修助成金の交付につき、平成25年6月3日に選考委員会を開催して審査・審査した結果、それぞれの助成金4件の申請者に助成することが妥当であると決議され、6月の理事会に付議することが決定された。

なお、同日付で近藤選考委員長から審議結果書が提出され、併せて選考委員会議事録が作成された。

4. 「理事会」に関する事項

理事長は、平成25年6月7日付にて各理事に対し下記の第1号から第4号の決議事項を提案し、平成25年6月14日(金)までに理事全員から原案に対する同意書が提出されたため、提案の全議案は原案どおり承認可決された。

なお、理事長は同日付で理事会議事録を作成した。

決議事項

第1号議案 平成24年度(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)事業報告案の承認

第2号議案 平成24年度(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書および同内訳表、

財務諸表に対する注記ならびに平成25年3月31日現在財産目録案の承認

第3号議案 平成25年度科学技術育成教育助成金および大学院生海外研修助成金交付案の承認

科学技術育成教育助成金については、スーパーサイエンス・ハイスクール東海地区フェスタ2013実行委員会はじめ4件に対し総額金125万円を助成。また、大学院生海外研修助成金については、名古屋大学荒川裕也はじめ4名に対し総額金40万円を助成。

第4号議案 当公益財団法人の事業費、管理費の配賦に係る内規案の承認

5. 「定時評議員会」に関する事項

理事長は、平成25年6月14日の理事会決議事項の承認をもって、同6月17日付にて各評議員に対し下記の議案ならびに報告事項1～3を提案し、平成25年6月28日(金)までに評議員全員から原案に対する同意書が提出されたため、提案の議案および報告事項は原案どおり承認可決・了承された。

なお、理事長は同日付で定時評議員会議事録を作成した。

決議事項

議案 平成24年度(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書および同内訳表、財務諸表に対する注記ならびに平成25年3月31日現在財産目録案の承認

報告事項1 平成24年度(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)事業報告

報告事項2 平成25年度科学技術育成教育助成金および大学院生海外研修助成金交付

報告事項3 当公益財団法人の事業費、管理費の配賦に係る内規

6. 行政庁(愛知県)への平成24年度事業報告等に係る提出書の届出

本件は、公益社団法人及び公益財団法人の認定に関する法律第22条第1項の規定に基づき、平成24年度事業報告等に係る提出書を平成25年6月28日に行政庁の愛知県へ提出した。

7. 「平成25年度科学技術育成教育助成金」および「平成25年度(上期)大学院生海外研修助成金」の決定通知と助成金交付

本件については、平成25年6月14日理事会決議に基づき、「平成25年度科学技術育成教育助成金」および「平成25年度(上期)大学院生海外研修助成金」の各助成先に対し助成金交付決定通知を行うとともに助成金交付申請書の提出を求め、開催日または渡航日の1ヵ月前までにそれぞれ助成金を交付した。

8. 「理事会」開催に関する事項

本件につき理事長は、平成25年度上期(平成25年4月1日から同年9月30日まで)の理事長の職務執行状況を「平成25年度上期事業報告」として作成し、あらかじめ監事への報告と了承を得て、平成25年10月8日付で理事会招集通知を送付、平成25年11月7日ホテルルブラ王山において理事会を開催し、報告内容は異議なく了承された。

なお、理事長は同日付で理事会議事録を作成した。

9. 平成25年度受賞者交歓会の開催

平成25年度受賞者交歓会(講演会、交流会)については、平成25年11月7日(木)に名古屋市内のホテルルブラ王山で開催した。

なお、同日開催された講演会の講演者および講演テーマは以下のとおりである。

受賞者講演：北岡 諭氏

(一般財団法人ファインセラミックスセンター材料技術研究所 主席研究員)

演題：ナノ機能元素修飾による酸化保護膜の性能制御

特別講演：濱口 道成氏

(国立大学法人名古屋大学 総長)

演題：名古屋大学の人材育成と大学改革について

10. 平成25年度「財団賞」「研究奨励金」「共同研究奨励金」「国際交流助成金」「大学院生海外研修助成金」の公募

本件については、平成25年9月20日～同年11月20日まで公募を実施したところ、財団賞に20件、研究奨励金に3件、共同研究奨励金に4件、国際交流助成金に2件および大学院生海外研修助成金に3件の計32件の応募申請を受け付けた。

11. 平成25年度「財団賞」「研究奨励金」「共同研究奨励金」「国際交流助成金」「大学院生海外研修助成金」の助成審査および選考委員会開催

本件は、応募申請32件の全件について、平成25年12月2日から平成26年1月10日にかけて各選考委員が書類審査を実施し、平成26年1月16日の選考委員会での審査・審議の結果、財団賞の学術賞に7件、技術賞に4件、奨励賞に5件の計16件、研究奨励金に2件、共同研究奨励金に2件の計4件、国際交流助成金に1件および大学院生海外研修助成金に3件の計4件の合計24件を採択し、贈呈または交付候補者とした。

なお、同日付で近藤選考委員長から審議結果書が提出され、併せて選考委員会議事録が作成された。

12. 平成25年度「財団賞」「研究奨励金」「共同研究奨励金」贈呈および「国際交流助成金」「大学院生海外研修助成金」交付決定の「理事会」に関する事項

前記の選考委員会による平成25年度「財団賞」「研究奨励金」「共同研究奨励金」「国際交流助成金」「大学院生海外研修助成金」の採択結果に基づき、定款第39

条第2項および第3項に則り、平成26年2月3日付にて各理事へ選考委員会審議結果の報告とともに本件の決定について議案の提案を行ったところ、理事全員から原案に対する同意書が提出されたため、添付資料に記載の贈呈者・交付者に助成することを平成26年2月12日付で承認可決した。

なお、贈呈・交付金額については、財団賞の学術賞および技術賞に1件あたり金50万円を11件、奨励賞に1件あたり金30万円を5件、研究奨励金に1件あたり金30万円を2件と共同研究奨励金に1件あたり金70万円を2件の計4件で総額900万円の贈呈、また、国際交流助成金は1件の金30万円、大学院生海外研修助成金は1件あたり金10万円を3件の計4件の60万円の交付として、それぞれ決定した。なお、理事長は同日付で理事会議事録を作成した。

13. 「平成25年度(下期)大学院生海外研修助成金」の決定通知と助成金交付

本件については、平成26年2月12日の理事会決議に基づき、「平成25年度(下期)大学院生海外研修助成金」の下記の各助成先に対し助成金交付決定通知を行うとともに助成金交付申請書の提出を求め、その申請に基づき渡航日の1ヵ月前までに助成金を交付することとした。なお、助成金交付者3名は平成26年度上期での交付となる。

14. 「理事会」開催に関する事項

本件は、平成26年3月10日(月)にホテルオークラレストランにおいて「理事会」を開催し、以下の報告事項を報告し、決議事項については原案どおり承認可決された。

報告事項

1. 平成25年度事業報告の件
2. 平成25年度収支決算見込み報告の件

決議事項

- 第1号議案 平成26年度事業計画案承認の件
- 第2号議案 平成26年度収支予算案承認の件
- 第3号議案 平成26・27年度選考委員選任の件

15. 平成25年度「財団賞」「研究奨励金」「共同研究奨励金」「国際交流助成金」の贈呈式

本件は、各受賞者・交付者に対し平成26年2月14日に助成決定通知を発送するとともに、平成26年3月10日(月)にホテルオークラレストランにおいて、各受賞者・奨励者・助成者が出席のもとで滞りなく執り行われた。

以上